

全国地域活性化支援機構 平成 30 年度事業計画（案）

地域における地理空間情報の普及啓発、行政支援、並びに計測技術の新たなニーズへの対応と市場づくりに関する調査研究活動を通して、地域における地理空間情報社会の実現と市場創出型産業を育成し、地域での雇用創出と活力あるまちづくりを目指して、以下の事業を実施する。

1. 広報普及活動

- 1) ホームページの充実
- 2) 関係省庁及び関係団体への情報収集、要望活動
- 3) 広報誌・報道の有効活動
- 4) 当機構会員の技術者、保有機器に関する資料整備と公開

2. 新技術・新ニーズの調査研究

- 1) 新技術・新ニーズの情報収集、提供（情報収集と活用ツールの整備）
 - * 会員との連携による新ビジネス、新事業の開発
- 2) 新ビジネスモデルの構築、新規事業提案活動の促進
 - * 受注生産からの脱皮&建設関連業からの脱却
- 3) 異業種連携と新ビジネスモデルの構築

3. 行政支援活動

- 1) 行政支援体制の整備と特別会員（地方自治体）の拡大
- 2) 行政支援ツールの整備と普及
 - * 耐災害情報通信ネットワークの整備と ICT まちづくりの普及
 - * 避難行動要支援者運用システムの普及
 - * ため池管理支援システムの普及
 - * 土砂災害危険調査と掘削法面補強設計・施工管理の普及
 - * 再生可能エネルギー（小水力発電）と地域ビジネスの普及
 - * 市販カメラによる舗装道路定期点検と道路の効率的維持管理の普及
 - * 三次元計測と計測データの利活用の普及（UAV、各種レーザ）
 - * ICT ツールを活用した道路施設の維持管理の普及
 - * OSMO と超音波による支柱路面境界部診断による小規模付属物管理の普及
 - * Hydro Surveyor M9 による水域三次元地形・流況計測の普及

4. 技術認定等、技術者育成活動

1) 技術認定講習会の実施（技術認定証、技術者証の付与）

＊KUMONOS 技術認定講習会

＊UAVパイロット&写真測量技師養成スクール（不定期スクール）

2) 地域技術者の育成と地域創設企業のレベルアップ

5. 地域創設企業の育成と諸研修活動

1) 会員向けセミナー（技術セミナー、経営セミナー）

2) 行政向けセミナー

～参 考～

◎新商品、新事業への取り組みテーマ（H29.3.31 現在）

- ・ NTT 空間情報地図コンテンツ(GEOSPACE)を活用した事業創出
- ・ 橋梁診断カメラシステムを活用した橋梁診断
- ・ 赤外線カメラと KUMONOS を活用した建築物外壁診断
- ・ 地上レーザーを活用した商品開発（ソフト開発の促進）
 - ＊斜面崩壊危険箇所調査、構造物老朽化調査、工場レイアウト等
- ・ UAV による撮影・図化と 3D 映像を活用した商品開発
 - ＊ため池管理業務、河川管理業務、遺構調査等
- ・ MMS を活用した商品開発
 - ＊地籍調査の効率化の検討、道路安全施設調査、路面性状調査等
- ・ 公資産台帳整備と公会計システム
- ・ 農業用ため池管理システムの構築
- ・ 自動走行ボートを活用した商品開発
 - ＊水資源調査、農業用ため池調査等
- ・ 漏水管理と水運用を目的とした上水道管理システム
- ・ 市販カメラと AI による舗装点検ビジネス
- ・ 道路小規模附属物の現況把握と点検ビジネス
- ・ Hydro Surveyor M9 による三次元地形・流況計測ビジネス

◎異業種連携団体（H29.3.31 現在）

- ・ NTT 空間情報（株）：
 - 「GEO SPACE（全国デジタルマップ）再販事業者契約」
- ・ 国立研究開発法人 情報通信研究機構：
 - 「耐災害ワイヤレスネットワーク等開発システム普及覚書」締結

- 一般財団法人日本機構：
「地域の振興・再生・復興等の事業協力協定」
- 学校法人 日本航空学園：
「ドローン用途別パイロットスクール」の連携
- 東芝インフラシステムズ（株）：
「市販カメラと AI による道路舗装点検」の連携
- (株) リンクアルファ：
「超音波による支柱路面境界部診断」の連携
- (株) オリエンタルコンサルタンツ：
「ICT ツールを活用した道路施設の維持管理」の連携

以上